

第1章 誇りがもてる美しい都市久留米

第1節 四季と歴史が見えるまち

1 花と緑あふれる空間づくり

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|------------------------------------|
| 1 | まちなかにたくさんの木があるから、もっと花を増やす。 |
| 2 | 都市(中心)部の緑化、公園の整備 |
| 3 | 自然を生かすまち |
| 4 | 豊かな自然を生かしたまちづくり(里山資本主義を参考に…) |
| 5 | 西鉄久留米の緑化 |

2 水辺空間の利用と再生

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|--|
| 1 | 筑後川の観光資源開発 |
| 2 | 筑後川の河川敷の利用方法(屋外イベント) |
| 3 | 筑後川の活用 |
| 4 | 九州一の大河筑後川の景観の開発 |
| 5 | 筑後川の景観開発(堤防の拡幅、街路樹の整備、自然遊歩道の整備、ベンチの設置) |
| 6 | 筑後川を通しての環境教育 |

3 魅力ある歴史資源の未来への継承

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|---|
| 1 | 子どものための「運動公園」と「文化・教育施設」の増設(トランポリンやフィールドアスレチックなどの自然遊具施設、子ども向け図書館の整備、久留米人物誌の展示、儀右衛門展の常設化など) |

第2節 快適な都市生活を支えるまち

1 持続可能な都市構造の形成

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|------------------------------------|
| 1 | 市街地、郊外ともに不便な点が多い |
| 2 | 住環境の整備(まちなかより→地域優先) |
| 3 | 住宅街・マンションの開発 |
| 4 | 地域バランスを考えること |

2 総合的な交通体系の確立

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|---|
| 1 | 交通アクセスをもっと充実させる |
| 2 | 交通網の整備 |
| 3 | 市内の交通網の広がりと利便性を考えて |
| 4 | 交通の整備(バス、電車の数、歩行者や自転車) |
| 5 | 交通機関の充実 |
| 6 | 交通の便をもっと良くしていく |
| 7 | 交通の便をもっと良くしてほしいです。 |
| 8 | 交通事情の問題解消(人の流れをスムーズに。主要な道は広く、区画整理を) |
| 9 | 福岡空港・佐賀空港とのアクセス充実 |
| 10 | 交通量の見直し |
| 11 | 駅周辺の活性化と交通の便の見直し |
| 12 | 交通の便を良くしてほしい(極端な例だが、学生(大学含)は特に一人暮らしの人間はバスをよく使う。その人たち用に学校周辺で使える割引バス?のようなものがほしい…) |
| 13 | 周辺地域の高齢化対策(交通・空屋・独居など) |
| 14 | 車が無くても生活しやすいまち×緑が豊かなまち!(中心部でも) |
| 15 | 電車、バスでもないボランティア、コミュニティ…もう一つの交通手段 |
| 16 | インターからの環状線バスの整備が必要 |
| 17 | 市営バスを作って、市民がより気軽に利用できるようにする。 |
| 18 | 市営バスがあったら、バス代の交通費がうくと思う。 |
| 19 | 市営バスを作り、市民の人々が使いやすいようにする。(100円バスみたいな) |
| 20 | 市営バスをつくって運賃を安くする |
| 21 | バスの初乗り運賃が高すぎるので市営バスなどをつくる。 |
| 22 | バスの本数を増やしてほしい。 |
| 23 | 市内各駅からのバス路線・便数増設 |
| 24 | バスの運行を増やす(ゆめタウン) |
| 25 | 福岡市～久留米市間の鉄道・バスの便数の増便、道路の整備、夜間通勤の確保 |
| 26 | JRの電車の本数を増やす。 |
| 27 | 久留米に住んでないのでよく分からないけど、電車の本数を増やしてほしい。 |
| 28 | 西鉄久留米駅の改善 |
| 29 | 西鉄久留米のバス乗り場をもっと広くしてほしい。(3番乗り場が毎朝混んでいるから) |
| 30 | 西鉄久留米のバス乗り場のところの道などを広くする。 |

3 快適な都市基盤・生活基盤の構築

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|---|
| 1 | 交通(道路)の改善 |
| 2 | 道幅を広くして、横断歩道を増やす。信号が短いところがあるので、長くした方がよい。 |
| 3 | 交通で信号が変わるのが早すぎる。 |
| 4 | 道を広くしたり、分かりやすくする。 |
| 5 | 道路が狭いと思うので、もう少し広くしてほしい。 |
| 6 | 工事に時間がかかりすぎ |
| 7 | 歩道の整備 |
| 8 | 歩道を広げる。西鉄周辺の活性化 |
| 9 | 横断歩道を増やす。 |
| 10 | 子供達が輝くまちづくりの推進。「運動公園と文化施設」を創設する。 |
| 11 | 空き屋対策 |
| 再掲 | 子どものための「運動公園」と「文化・教育施設」の増設(トランポリンやフィールドアスレチックなどの自然遊具施設、子ども向け図書館の整備、久留米人物誌の展示、儀右衛門展の常設化など) |
| 再掲 | 周辺地域の高齢化対策(交通・空屋・独居など) |

4 魅力ある都市景観づくり

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|--|
| 再掲 | 九州一の大河筑後川の景観の開発 |
| 再掲 | 筑後川の景観開発(堤防の拡幅、街路樹の整備、自然遊歩道の整備、ベンチの設置) |

第3節 外で活動したくなるまち

1 集い、楽しむ空間づくり

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|-------------------------------------|
| 1 | 巨大公園(アスレチックなどがある)がほしい。 |
| 2 | 西鉄周辺、六ツ門、明治通りのどこかに公園(広場)を作ったらいいと思う。 |
| 再掲 | 都市(中心)部の緑化、公園の整備 |

2 歩きたくなる道づくり

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|--|
| 再掲 | 交通の整備(バス、電車の数、歩行者や自転車) |
| 再掲 | 歩道の整備 |
| 再掲 | 歩道を広げる。西鉄周辺の活性化 |
| 再掲 | 筑後川の景観開発(堤防の拡幅、街路樹の整備、自然遊歩道の整備、ベンチの設置) |

3 自転車が似合うまちづくり

| | |
|-----|------------------------------------|
| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
| 再掲 | 交通の整備(バス、電車の数、歩行者や自転車) |

4 ユニバーサルデザインのまちづくり

| | |
|-----|---|
| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
| 1 | こどもが住みやすいまち |
| 2 | 高齢者にやさしいまち |
| 3 | 高齢者が安心して住めるまちをつくる |
| 4 | 障害者が安心して住めるまちをつくる |
| 5 | 新幹線が開通したのもあり、外国の方も来てもらえるように、英語標記などを増やす。 |
| 6 | 英語標記 |

第4節 環境を育み共生するまち

1 低炭素社会の構築

なし

2 循環型社会の構築

なし

3 生活環境の向上と自然環境の保全

| | |
|-----|------------------------------------|
| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
| 1 | 駅の清掃を徹底して欲しい。 |
| 2 | 西鉄久留米駅の照明をもっと明るくする。道路をもっときれいにする。 |
| 再掲 | 筑後川を通しての環境教育 |

第2章 市民一人ひとりが輝く都市久留米

第1節 人権の尊重と男女共同参画が確立されたまち

1 人権意識の確立

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|------------------------------------|
| 1 | 暮らしの中の幸せ |
| 2 | 大人の道徳教育 |
| 3 | 人とのつながりを作る |
| 4 | 人と人のつながりを作る |

2 人権擁護対策の推進

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|------------------------------------|
| 1 | 一人住まいの老人が安心してらせるまちづくり(認知症) |
| 再掲 | こどもが住みやすいまち |
| 再掲 | 高齢者にやさしいまち |
| 再掲 | 高齢者が安心して住めるまちをつくる |
| 再掲 | 障害者が安心して住めるまちをつくる |

3 同和対策の充実

なし

4 男女の自立と男女共同参画の推進

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|---|
| 1 | 男は仕事、女は家庭といった古い感覚にとらわれず、女性も積極的に社会で活躍できる仕組みづくり |

第2節 安全で安心して暮らせるまち

1 セーフコミュニティの推進

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|--|
| 1 | 都市づくり施策の柱・方向には、セーフコミュニティの視点を取り入れる必要がある。特に子どもの安全や自殺予防については、推進の柱となる地域のネットワークづくりが道半ばである。個人情報保護に留意しつつ、「ゆるやかな絆」を形成して、住民同士の信頼関係を築くべきである。 |

2 防災力の強化

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|--|
| 1 | 久留米は水害以外は、あまり災害を受けない地域。安心、安全な町づくりを充実させ、若者が帰ってこれるような町へ。安心してすめる町へ。 |

3 防犯・暴追対策の推進

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|--|
| 1 | 街灯をたくさん設置して明るくする。 |
| 2 | 街灯を増やす |
| 3 | 街灯を増やす。安全運転をする。 |
| 4 | 治安の改善 |
| 5 | 治安改善、犯罪率減少 |
| 6 | 治安がいいわけではないので、きちんと取り締まる。 |
| 7 | 暴力団をなくすことで明るい久留米市ができる |
| 8 | 暴力団のもっと取り締まりを強化し、悪いことをできない雰囲気をつくる。防犯カメラを増やす。 |
| 9 | 世代を問わずくらしやすい街(暴力団、暴走族の排除等) |
| 10 | 西鉄久留米駅に飲み屋に勧誘する人たちがいるので、怖いです。近くの交番の警察官が学生が一番帰宅する時間に見回りをする。 |
| 11 | 治安・交通安全対策・救急・消防整備 |
| 再掲 | 西鉄久留米駅の照明をもっと明るくする。道路をもっときれいにする。 |

4 交通安全対策の推進

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|---|
| 1 | 交通マナーをちゃんと守らせる。 |
| 2 | 自動車の運転マナーの向上、道路の改善(右折が多く危険な道路の中央分離帯にポールを立て 右折禁止にする、歩道の幅が狭く危険な道路を一方通行にする、など) |
| 3 | 安全に対する対策・整備(交通安全・暴力団対策) |
| 再掲 | 街灯を増やす。安全運転をする。 |

第3節 心豊かな市民生活を創造するまち

1 生涯を通じて学び、活かせる環境の整備

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|--|
| 1 | 生涯学習施設の整備 |
| 2 | だれでも個人で利用できる図書館の活動の充実を |
| 3 | 公立図書館と学校図書館の連携 |
| 4 | 教育・文化の拡がりのために、えーるピアの駐車料金を無料化してもらいたいです。女性問題の相談や人権啓発センター展示の見学、文化や暮らし方を学ぶ各講座は、ゆとりを感じて出向きたいし、ハローワークや年金事務所の駐車場に並ぶ車の列を解消させ、駐車場整理を総合都市プラザで試してもらいたいです。 |
| 再掲 | 大人の道徳教育 |

2 創造的な文化芸術活動の推進

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|---|
| 1 | 若者が集まれる音楽のまちくるめのため大ホールを作る(都市プラザは中途半端) |
| 2 | 総合都市プラザの柔軟な活用 |
| 3 | 都市プラザは必ず実施する事 |
| 再掲 | 子供達が輝くまちづくりの推進。「運動公園と文化施設」を創設する。 |
| 再掲 | 子どものための「運動公園」と「文化・教育施設」の増設(トランポリンやフィールドアスレチックなどの自然遊具施設、子ども向け図書館の整備、久留米人物誌の展示、儀右衛門展の常設化など) |

3 誰もが楽しめるスポーツ環境の充実

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|---|
| 1 | スポーツ施設の不足解消 |
| 再掲 | 子供達が輝くまちづくりの推進。「運動公園と文化施設」を創設する。 |
| 再掲 | 子どものための「運動公園」と「文化・教育施設」の増設(トランポリンやフィールドアスレチックなどの自然遊具施設、子ども向け図書館の整備、久留米人物誌の展示、儀右衛門展の常設化など) |

第4節 多様な市民活動が連帯するまち

1 地域づくり活動の活性化

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|------------------------------------|
| 1 | 地域コミュニティの活性化 |
| 2 | 協働のまちづくり、地域コミュニティの自立 |
| 3 | 子供からお年寄りまで集まれるような公民館をもっと作る。 |

2 市民活動の充実

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|--|
| 1 | ボランティアに取り組みやすい組織づくり、地域の力を起こす。相談しやすく、相談したら支援に結びつく意識(組織)づくり。 |
| 2 | 「やりたい人」がやれる環境をつくる(金、場所、人) |
| 3 | 皆が久留米を良くしたいと思い、動くこと |

3 活動ネットワークの形成

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|------------------------------------|
| 1 | 人や地域間の繋がりを強くする |
| 2 | つなぐ(人、場所、制度)ためのシステム作り |
| 3 | 点→面へ。つなげる人を育てる(地域、自治会、自治体etc) |
| 再掲 | 人とのつながりを作る |
| 再掲 | 人と人のつながりを作る |

第5節 子どもの笑顔があふれるまち

1 安心して産み、育てられる環境づくり

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|---------------------------------------|
| 1 | 子育て支援(土日も預かってくれるところを増やす、未就園児の交流場を増やす) |
| 2 | 育児支援政策の拡充 |

2 子育て、子育てを支える地域づくり

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|---|
| 1 | 若い奥さんが友達づくりや子育ての話が出来る場所を多く作る(出入りしやすいように工夫する) |
| 2 | 久留米市民の住みやすい町、子どもが遊べる町 |
| 3 | 子どもの遊べる所の創出 |
| 4 | 青少年育成 |
| 5 | 元小学校教師です。青少年の健全育成にもっと社会全体で取り組む必要があると思います。地域での青少年育成活動に市からの応援を増やしてほしい。 |
| 6 | 青少年の健全育成を積極的に打ち出し、教育の街づくりを推進して欲しい。その為には家庭内でのモラル教育が重要。小中学生を持つ年齢層の家庭に、市や地域からアピールし、若い親にモラル教育の大切さを理解してもらい、親が参加できる場の育成に取り組む。(まずは親の意識から取り組む) |
| 7 | 青少年育成の基礎となる「子育て」のための両親を対象とした社会教育:「親学講座」の新設(母親の妊娠初期から出産までの一定期間に、「母子健康手帳」と同様な、「子育て教育手帳」を発行して、医学や教育関係の専門家から、子育てに役立つ学識や指導経験を、両親ができるだけ揃って聴講することを制度化し、そこで得た知識を夢多き子どもたちの育成のために役立てるようにしたらどうでしょうか。親学講座の講師の例:胎教や乳幼児期の育児法に詳しい小児科の医師や、育児法の研究者、指導者等。学童期の基本的な生活習慣等、しつけの指導に卓越した教育研究者など。いじめ防止の指導や青少年の健全育成に詳しい教育研究者や心理学者など。子どもの才能を引き出し、伸ばす能力開発研究者や才能開発育成の実体験者など。 |
| 8 | 困難を抱えている若者が自立し、社会参加ができる「まち」であり、困難を抱えている若者の家族(とくに親)を支える「まち」づくりに取り組む「教育力」のあるまちに取り組むべきである。 |
| 再掲 | こどもが住みやすいまち |

3 未来へつながる教育の推進

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|---|
| 1 | 子どもたちへの教育を充実して欲しい |
| 2 | 教育水準の向上政策 |
| 3 | 子どもの教育環境の向上 |
| 4 | 子供の学力に力を入れる(子どもがコミュニティセンターに来て学生さんが勉強を教えてくれる) |
| 5 | 地域特性の教育を作っていく |
| 6 | 人材の育成と場所の創出 |
| 7 | 50年後を意識した人材育成 |
| 8 | 柔軟な発想と対応力 |
| 9 | 学校外活動の充実(学力、相談、ふれ合い) |
| 10 | 大人の言うことをよく聞くお勉強のできる「良い子」はいらない |
| 11 | 子どもの教育について、家庭で行うのが当然ですが、学校でも、少ししつけをお願いできればと思います。基本的なことでは恥ずかしいですが、給食のいただき方や古い和式水洗トイレのレバーの使い方など、統一された正しい作法を伝えてもらいたいです。全校にエアコンが付けてもらえる御返しに、食べ物や道具を大切にすることを身に付けてほしいと願います。 |

第6節 健康で生きがいもてるまち

1 こころと体の健康づくり

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|--|
| 1 | 雇用、治安、道路整備の問題に対して健康増進の取り組みを市でとりくみ、元気な街をつくる |

2 健康危機管理の強化

なし

3 地域医療の確保

なし

4 高齢者の社会参加の推進と生きがいづくり

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|------------------------------------|
| 1 | 高齢者雇用政策の整備 |
| 2 | 子どもと高齢者が共存できるまちづくり |

5 障害者の自立と社会参加の推進

なし

第7節 やさしさと思いやりの見えるまち

1 支え合う地域づくり

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|--|
| 1 | 三潁にある、ゆうゆうというのをぜひつくって下さい。老人や一人暮らしが多いなか孤立をふせぐにはぜひたい必要だと。昔のように、にぎあうよう店を色々工夫されていますが、利用する事しか考えて居ないのでは無駄です。金の無駄づかいだけでは。 |
| 再掲 | 人とのつながりを作る |
| 再掲 | 人と人のつながりを作る |
| 再掲 | 人や地域間の繋がりを強くする |

2 高齢者福祉・介護サービスの充実

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|---|
| 1 | 医療と福祉と高齢者対策が連動出来ると良い |
| 2 | 介護施設の整備を進め、全国より要介護者を受け入れる。(介護士の人手不足が問題。外国人労働者の受け入れ問題の対策が必要。要介護者の関係者が見舞いなどで久留米に来ることによる経済効果も期待できる。) |
| 3 | 介護支援政策の向上 |
| 4 | 久留米市「地域包括ケアのまちづくり」を啓発するため、自由に出入りができる研究会(提言をまとめる会)を、行政の方も含めて一堂に会してつくっていただきたい。 |
| 再掲 | 周辺地域の高齢化対策(交通・空屋・独居など) |
| 再掲 | 高齢者にやさしいまち |
| 再掲 | 高齢者が安心して住めるまちをつくる |
| 再掲 | 一人住まいの老人が安心してらせるまちづくり(認知症) |

3 障害者福祉の充実

| | |
|-----|------------------------------------|
| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
| 再掲 | 障害者が安心して住めるまちをつくる |

4 ひとり親家庭の自立支援

なし

5 生活困窮者の自立支援

| | |
|-----|------------------------------------|
| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
| 1 | ホームレス対策 |

第3章 活力あふれる中核都市久留米

第1節 知恵と技術を創造するまち

1 新たな価値を生む新産業・新事業の創出・育成

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|------------------------------------|
| 1 | 住みやすいまちだが雇用の場が必要 |
| 2 | 若者の流出を防ぐための雇用の拡大 |
| 3 | 雇用創出(拡大) |
| 4 | 仕事がない。若者がいなくなる |

2 多様な地域産業の振興

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|---|
| 1 | 地域特産料理・物産・工芸・芸能の育成とアピール、施設の充実と起業家への投資支援 |
| 再掲 | 住みやすいまちだが雇用の場が必要 |
| 再掲 | 若者の流出を防ぐための雇用の拡大 |
| 再掲 | 雇用創出(拡大) |
| 再掲 | 仕事がない。若者がいなくなる |

3 地域経済を支える産業の集積

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|------------------------------------|
| 1 | 医療・福祉関連企業の研究機関・工場の誘致 |
| 再掲 | 住みやすいまちだが雇用の場が必要 |
| 再掲 | 若者の流出を防ぐための雇用の拡大 |
| 再掲 | 雇用創出(拡大) |
| 再掲 | 仕事がない。若者がいなくなる |

4 職業として選択できる魅力ある農業の実現

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|--|
| 1 | 農業法人の育成を進める。 |
| 2 | 農産物の品質向上を進める企業の育成・誘致 |
| 3 | 観光事業と絡めて域内農産物を企業と共同で世界にアピールする。 |
| 4 | TPPにより高品質の域内農産物(野菜・果実)の海外輸出を支援する。 |
| 5 | 近年の久留米青年会議所の「くるめ人グランプリ」に寄せられる面白いアイデアを見ていただきたいです。その中に「東北被災者の方に農業指導をしてもらおう」とか「かっぱの好物、きゅうりの生産拡大」など有ります。是非、行政がベースを担い、農業を守っていただきたいです。予算の中の市債割合と同じように、農地の中の耕作放棄地割合を周知していってもらいたいです。 |

5 誰もが働きやすい労働環境の整備

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|------------------------------------|
| 1 | 若年層への対策重視 |

第2節 アジアに開かれたまち

1 学術研究都市づくりの推進

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|---|
| 1 | 久留米は常に大学生が入れかわる都市だと思います。その世代が久留米に残りたいと思う政策が必要だと思います。私にできることは、久留米は子育てしやすい街だよとアピールしていきます。 |
| 2 | 医療・介護に関する研究機関に研究費の補助を予算化し、審査のうえ交付。有能な研究者・学生を呼ぶ。 |
| 3 | シンポジウム「久留米市の和算」の実施 |
| 4 | 中核市としての機能の充実 |

2 国際性豊かなまちづくり

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|---|
| 1 | 農家のホームステイを増やして、自然がきれいでおいしい日本の食材を直接体験させる |
| 再掲 | 新幹線が開通したのもあり、外国の方も来てもらえるように、英語標記などを増やす。 |
| 再掲 | 英語標記 |
| 再掲 | 介護施設の整備を進め、全国より要介護者を受け入れる。(介護士の人手不足が問題。外国人労働者の受け入れ問題の対策が必要。要介護者の関係者が見舞いなどで久留米に来ることによる経済効果も期待できる。) |

3 海外ビジネス交流の促進

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|------------------------------------|
| 再掲 | 観光事業と絡めて域内農産物を企業と共同で世界にアピールする。 |
| 再掲 | TPPにより高品質の域内農産物(野菜・果実)の海外輸出を支援する。 |

第3節 人と情報が行き交うにぎわいのあるまち

1 にぎわいと憩いを創出する場と機能の充実

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|---|
| 1 | 一番街の活性化(閉まってしまったお店がたくさん増え、シャッターばかりが目立ちます。そんな所に、飲食店や美容室などを入れる。) |
| 2 | 一番街で閉まってしまったお店を復活させる。新たにお店を開く。 |
| 3 | 商店街に話題のお店を置き、活性化させる。 |
| 4 | 商店街に話題のお店を置いて、活性化させる。 |
| 5 | 西鉄近くにある商店街を活性化。 |
| 6 | 店をもっと開ける。 |
| 7 | 商店街は商業機能の充実を |
| 8 | 誰もが住みよい活気のある街の実現を |
| 9 | JR久留米と西鉄久留米間の商業街の再開発(無料循環バスの整備、駐車場の整備、観光・土産物店の誘致、店舗斡旋、投資保証等) |
| 10 | 人が集まりやすい場所で朝市や夕市場等を開いて欲しい。 |
| 11 | 一番街、六ツ門商店街のアーケードは撤去したが良いと思います。または、東町公園に面してる店舗は全て壊して、商店街と公園を一体化させて明るく開放的な空間にする。営業している店舗には他の空いてるところに入居してもらえるようにしてもらう。 |
| 12 | 産業に明るく人々の生活がよくなると思う |
| 13 | 商業施設・文化施設・娯楽施設の再開発 |
| 14 | 福岡市のようなデパートを作ってほしい。 |
| 15 | 西鉄駅の近くに映画館を建てる。 |
| 16 | 久留米駅の活性化 |
| 再掲 | 駅周辺の活性化と交通の便の見直し |
| 再掲 | 歩道を広げる。西鉄周辺の活性化 |
| 再掲 | 西鉄周辺、六ツ門、明治通りのどこかに公園(広場)を作ったらいいと思う。 |
| 再掲 | 総合都市プラザの柔軟な活用 |
| 再掲 | 都市プラザは必ず実施する事 |

2 広域交流を促す観光とMICEの振興

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|---|
| 1 | 耳納連山の観光を視野にいれたまちづくり |
| 2 | 田主丸などでのアグリツーリズムの展開 |
| 3 | 久留米水の祭典やお祭りがあるときに、もっと活気ある、心に残る、また行きたいって思う祭り計画を立てる。 |
| 4 | 日帰りバスツアーによる海外観光客の観光拠点(バスセンター整備、日帰りバスツアー商品の整備を企業と共同で行う、ホテル事業投資の保障など) |
| 5 | 観光資源をシステムティックに構築し、足としてのJR新幹線を活用する |
| 6 | 観光情報を整理して、市の強みをつくる |
| 再掲 | 筑後川の観光資源開発 |
| 再掲 | 筑後川の河川敷の利用方法(屋外イベント) |

第4節 拠点都市の役割を果たすまち

1 シティプロモーションの促進

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|--|
| 1 | たくさんある良いところを、上手にわかりやすくアピールする(情報の発信) |
| 2 | くるめの沢山の魅力集結→発信 |
| 3 | 良いものがあってもアピール力が足りないので宣伝に力を入れる |
| 4 | 地域にある資源を効果的に発信、活用する |
| 5 | 観光資源、特産物のアピール(全国区になるくらいに) |
| 6 | 久留米のPRがへたなので、がんばる |
| 7 | 田主丸、山本町の自然を市民が活用できるよう、市が広くアピールする。 |
| 8 | 広い市域、田主丸ー城島までの距離1時間半、山あり、田、川あり、豊かな町なのにPRの仕方が悪い |
| 9 | PRを効果的に、コミュニティ、地域ごとの将来像 |
| 10 | 個人的にくるっばはとても可愛いと思うのもっと宣伝キャラとして押し出すべき! |
| 11 | 観光における情報発信が弱い |
| 12 | 点は多くあるが面になってつながっていない(情報、観光、福祉 何でもあるが生かされていない) |
| 13 | 外国の旅行の本に久留米の情報をのせて外国人に久留米を知らせる。 |
| 14 | 国内外、特に海外に対して海外メディア・旅行会社をとおした久留米市の積極的アピール |
| 15 | 久留米のコレっというものを作る |
| 16 | 住み続けたいと思える街 |

2 高度医療都市の推進

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|-------------------------------------|
| 1 | 最先端医療都市の構築 |
| 2 | 癌等の難病患者を受け入れる体制を整備し、海外を含めた患者を受け入れる。 |
| 再掲 | 中核市としての機能の充実 |

3 高度情報化の推進

なし

4 都市間連携の推進

なし

第4章 基本計画推進に当たって

第1節 協働によって築かれるまち

1 市民との協働によるまちづくりの推進

| | |
|-----|---|
| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
| 1 | まちづくり活動の財源には、補助金制度を活用する場面が出てくるが、経年的に安定した財源としては保証されない。財源を求める手段として、地域出身の方々のふるさと納税や協賛を得る。あるいはコミュニティビジネスを導入するような基本指針の改革を望む。 |
| 再掲 | 協働のまちづくり、地域コミュニティの自立 |

2 市民と行政の相互理解の向上

| | |
|-----|------------------------------------|
| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
| 1 | 市民ニーズを調査して合った施策をしてほしい |

第2節 機能的でコンパクトな行政経営を進めるまち

1 効率的で質の高い行財政運営の推進

| | |
|-----|------------------------------------|
| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
| 再掲 | 市民ニーズを調査して合った施策をしてほしい |

2 変革に対応できる職員の育成・確保

| | |
|-----|------------------------------------|
| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
| 1 | まとめ役の職員の力を育てる |
| 2 | 職員改革、教育の充実 |

3 計画行政の推進

なし

※ その他（全般的事項）

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|---------------------------------------|
| 1 | 今のままでもいい街です。 |
| 2 | 現状維持 |
| 3 | 旧一市四町が一緒になり考え方の違い |
| 4 | 点と点で存在するものをつむいで面に表すというシステムをどうつくってイけるか |

※ その他（特定の学校や交差点での事業実施要望等）

| No. | 「久留米市をもっと住みよい・誇れるまちにするため、取り組むべきこと」 |
|-----|------------------------------------|
| 1 | 朝・夕方の西鉄バスで信愛と附設の直行便をつくる。 |
| 2 | 信愛から上津方面の市営バスが出て欲しい。 |
| 3 | 矢取の交差点の交通の便をよくしてほしい。 |
| 4 | 矢取の交差点の交通の便をよくしてほしい。 |
| 5 | 矢取の信号の青信号を長くしたり、道を広くしてほしいです。 |
| 6 | 信愛の近くに商業施設ができれば良い。 |
| 7 | 学校の周りにショッピングモールがあれば良いと思います。 |